

インクルーシブ教育への第一歩 / 発達特性の理解につながる

出前授業を実施しませんか？

実施希望の
小中学校募集中



総合の学習や
福祉の学びに
おすすめです！

市民ファンドゆめの芽
助成事業のため
費用はかかりません

2023年度に市内小学校にて出前授業を実施した際の様子

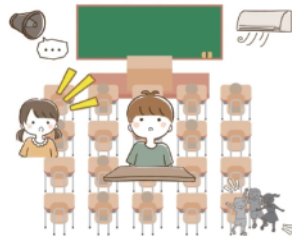
テーマは『ちがいがあります』
発達特性のあるお子さんが多く抱えている
感覚の過敏さや鈍感さをテーマにしています

ちがいがあります



出前授業では感覚の中でも、
“きこえ方”の違いについて
学び、工夫を一緒に考えます

Aくんの場合



Bくんの場合



自分ごととして
考えてもらえるよう
体験を取り入れています



感じ方は1人1人ちがうよ！



授業内容を短編動画に
まとめているので
おうちでご家族と一緒に
復習ができます

短編動画はこちら



お申込み方法は裏面をご覧ください→

【実施団体】



NPO 法人ぴあっと 相模原市緑区大島 3197-5 info@npo-piatto.jp
相模原市にて発達にゆっくりさや凸凹があるお子さんと周りのご家族、支援者さん、専門職の方々をつなぐ活動をしている地域団体です

令和7年度 相模原市 市民・行政協働運営型市民ファンドゆめの芽の助成金交付事業です

発達障害の可能性のあるお子さんは通常学級に8.8%いるという調査も

現在、相模原市の全公立小中学校には特別支援学級が設置されており、発達支援を必要としているお子さんが在籍しています。また令和4年度に文部科学省で実施された調査によると、通常学級のお子さんの中にも発達障害の可能性のあるお子さんが8.8%ほど在籍しているとの結果が示されました。

発達特性を持っているお子さんの中には、感覚の感じ方に過敏さや鈍感さを持っている子も多く、それが原因で集団生活や学校生活にしんどさを抱えてしまうことが少なくありません。そして感覚の違いは目には見えないため、周りのお子さんや先生からの理解が得づらく、時として孤立してしまうこともあります。また発達障害のお子さんは、その特性の理解のされづらさから、

いじめにつながってしまったり、不登校になりやすいとも言われています。令和4年度の文部科学省の調査によると、日本の小中学生の不登校のお子さんの数は約30万人にのぼるとされており、年々増加傾向にあります。事態は非常に深刻であると言えます。

私たちは発達障害を持つ子どもの親や、支援者で活動している団体です。発達特性を持つお子さんが、家庭や学校、また社会生活の中で自分たちらしく過ごせる社会を目指しています。発達の特性は目に見えないからこそ、知ってほしい、学んでほしい、そしてその学びから、周りのお友達への思いやりも育まれていくのではないのでしょうか。私たちは、そんな想いから小学校での出前授業を進めています。



* 授業概要 *

対象学校：相模原市の小中学校

授業時間：授業1時間分 2時間目～4時間目の希望時間で実施

対象学年：小学1年生～中学3年生

生徒人数：体験活動が入るため、1度の授業で1,2クラス

3クラス以上ある学校は、2回にわけて実施させていただきますので、ご相談ください

費用：無料（主催がPTAの場合や、先生の研修用に実施する場合は有償になりますのでお問合せください）

学校で用意いただくもの：パソコン画面を写すためのモニター、駐車場1台分

注意事項：お申込み順に日程調整させていただきます。

事前に授業内容の確認の打合せをお願いしております。

* お申込み方法 *

下記までお電話にてお申込みください。

【NPO法人ぴあっと電話番号：042-816-3050 平日10時～17時】

お申込み時に以下の内容をお伝えください。

- ①学校名
- ②学年
- ③クラス数
- ④1クラスの人数
- ⑤ご担当者様氏名
- ⑥連絡先
- ⑦実施希望時期（お申込み日から1ヵ月以上先の日程でお願いします）

※日程の調整がつかない場合や、お申込みの学校が多数の場合は、お受けできないことがございますので、ご了承ください。

【お問合せ先】NPO 法人ぴあっと ☎ 042-816-3050 平日10時～17時 ✉ info@npo-piatto.jp



相模原市にて発達にゆっくりさや凸凹があるお子さんと周りのご家族、支援者さん、専門職の方々をつなぐ活動をしている地域団体です



こどもの発達のみかたをふやす

こどもの発達の味方をふやし
こどもの素敵な見方をふやすをモットーに活動しています



さがみはら
SDGs
パートナー

